News Release ヤマハ株式会社

2015 年 10 月 15 日

ワンボディでリアル 3D サラウンド再生を実現する

Dolby Atmos®＆DTS:X 対応の最上級デジタル・サウンド・プロジェクター

ヤマハ デジタル・サウンド・プロジェクター『YSP−5600』

ヤマハ株式会社は、当社独自のリアルサラウンド技術により、臨場感あふれるサラウンド再生をワンボディで実現する「デジタル・サウンド・プロジェクター」（YSP）シリーズの新製品として、最新の3Dサラウンドフォーマットである Dolby Atmos®*1およびDTS:X*2に対応した最上級モデル『YSP−5600』を11月下旬より全国で発売いたします。

＊1：Dolby Atmos®（ドルビーアトモス）＝ドルビーラボラトリーズ社が開発した最新の 3 次元サラウンドフォーマット。
＊2：DTS:X（ディーティーエス エックス）＝DTS 社が開発した最新の 3 次元サラウンドフォーマット。（ファームウェア更新により対応予定）。

＜価格と発売時期＞

品名	モデル名	色	本体価格	当初月産予定台数	発売時期
デジタル・サウンド・プロジェクター	YSP−5600	（B）ブラック	オープン価格	1,000台	11月下旬

＜製品の概要＞

今回発売する『YSP−5600』は、複数の小型スピーカーによって作り出される音のビームを壁面に反射させ、臨場感あふれるサラウンド再生をワンボディで実現する「デジタル・サウンド・プロジェクター」（YSP）シリーズの最上級モデルです。3 列・32 個の水平ビーム専用アレイスピーカーに加えて、ハイトチャンネル再生に必要な垂直方向のビームを作り出す左右各 6 個ずつの垂直ビーム専用アレイスピーカーを新たに装備した YSP 史上最多の 44＋2*1 スピーカー構成を採用し、最大 7.1.2ch 相当のリアル 3D サラウンド再生を実現しています。最新の 3D サラウンドフォーマットである Dolby Atmos®にサウンドバータイプのホームシアターシステムとして世界で初めて対応したほか、ファームウェア更新により DTS:X にも対応予定です。さらに、最新の 4K 映像機器との接続に備えた HDCP2.2*2 および 4K/60p*3 映像伝送対応 HDMI 端子、スマートフォン/タブレットとの連携によって本機の機能を拡張する「MusicCast®*4」や Wi-Fi、音声の送信・受信に対応した *Bluetooth*®オーディオ機能の搭載など、映像やワイヤレス音楽再生、ネットワーク関連の装備も充実させました。

＊1：「44」はサウンドビームを作るアレイスピーカー数、「＋2」はウーファー数を表しています。 ＊2：HDCP2.2＝4K 映像伝送に対応した最新のデジタル著作権保護技術。 ＊3：4K/60p＝（4,096×2,160 画素）の解像度を持つ映像を、1 秒間に 60 コマで表示すること。 ＊4：MusicCast ＝モバイル端末にインストールした専用アプリ「MusicCast CONTROLLER」を使用して、MusicCast 対応機器で再生している音声ソースを別の部屋の MusicCast 対応機器で再生するなど、家の中のすべての MusicCast 対応機器を操作・設定できるホームオーディオネットワーク機能。

【YSP-5600 主な特長】

1. 最新の 3D サラウンドフォーマット、Dolby Atmos®にサウンドバーとして世界初対応※。
   さらに DTS:X*にも対応
   ＊:ファームウェア更新により対応予定。

2. ハイトチャンネルのための垂直ビーム専用アレイスピーカーを含む
   44＋2 スピーカー構成により、最大 7.1.2ch 相当のリアル 3D サラウンド再生を実現

3. HDCP2.2*、4K/60p 映像信号に対応した HDMI 端子（4 入力/1 出力）を搭載
   ＊:HDCP2.2 に対応した HDMI 端子は 1 入力/1 出力です。

4. ネットワーク再生
   ・Wi-Fi および Wireless Direct を内蔵
   ・vTuner、radiko.jp 対応インターネットラジオ機能
   ・スマートフォン/タブレットでの各種操作を実現する新機能「MusicCast®」に対応

5. ユーティリティ機能
   ・シネマ DSP＜3D モード＞に YSP シリーズとして初めて対応
   ・画面とセリフとの一体感が生まれるダイアログリフト機能
   ・セリフやナレーションを聞き取りやすくするクリアボイス機能
   ・音声の送信と受信に対応した *Bluetooth®*オーディオ機能
   ・本機の操作・設定がスマートフォン/タブレットで行える HOME THEATER CONTROLLER（WLAN）に対応

6. シアター鑑賞の雰囲気を大切にしたシンプルな外観デザイン

7. オプション
   ・外部パワードサブウーファーの増設に便利なワイヤレスサブウーファーキット
   ・YSP 専用壁掛け金具「SPM-K30」によるウォールマウントにも対応

＜YSP-5600 主な特長＞

1. 最新の 3D サラウンドフォーマット、Dolby Atmos®にサウンドバーとして世界初対応※。さらに DTS:X*にも対応

最新の 3D サラウンドフォーマットとして注目を集める Dolby Atmos®に、一体型サウンドバータイプのホームシアターシステムとして世界で初めて対応しました。さらに DTS:X＊にも対応し、3D サラウンドの醍醐味である雷鳴などの環境音もリアルに再現します。また、ハイトチャンネル信号を含まない 3D サラウンドフォーマット非対応のコンテンツに対しても、内蔵デコーダーによりハイトチャンネル信号を創出することで音場感を立体的にスケールアップする「アップミックス機能」も装備しています。

＊:ファームウェア更新により対応予定。

垂直方向のビームを作り出す左右各6個ずつの
垂直ビーム専用アレイスピーカー

※世界初対応＝ドルビージャパン株式会社ホームページ参照
http://www.dolby.com/jp/ja/index.html

2. ハイトチャンネルのための垂直ビーム専用アレイスピーカーを含む 44＋2 スピーカー構成により、最大 7.1.2ch 相当のリアル 3D サラウンド再生を実現

室内の壁面へ向けた水平方向のビームを作り出す 3 列・32 個の水平ビーム専用アレイスピーカー（各 4cm 口径）に加えて、新たに天井面へ向けた垂直方向のビームを作り出す左右各 6 個ずつの垂直ビーム専用アレイスピーカー（各 2.8cm 口径）を装備しています。これに左右 1 個ずつのウーファー（各 11cm 口径）を加えた YSP 史上最多の 44＋2 スピーカー構成を採用することで、最大 7.1.2ch 相当のリアル 3D サラウンド再生を一体型サウンドバータイプのホームシアターシステムとして YSP シリーズ史上初めて実現しました。この垂直ビームスピーカーは、3D サラウンド再生時には鋭い音のビームを天井に反射させることで、天井に設置された実物のハイトスピーカーに匹敵するハイトチャンネル音声のシャープな音像定位とクリアな音質を獲得しています。このハイトチャンネル音声はビームの角度を前後方向に調整でき、視聴位置に応じた最適な臨場感が得られます。また、サラウンド効果を使用しない「ステレオ」モードでは垂直ビームスピーカーが高音専用のツィーターとして動作し、音楽再生時の音質もさらに向上しています。もちろん、設置する部屋の室内形状などに合わせたベストな視聴環境がフルオートで得られる YSP のための音響測定・最適化技術「インテリビーム」も引き続き搭載し、前述のハイトチャンネル音声を含む各チャンネルの音のビーム角度・音量・音質などを自動で設定できます。

3. HDCP2.2、4K/60p 映像信号に対応した HDMI 端子（4 入力/1 出力）を搭載

最新の 4K 映像機器との接続に備えて、HDCP2.2 および 4K/60p（YCbCr 4:2:0）映像信号の伝送（パススルー）に対応した 4 力/1 出力の HDMI 端子＊1を装備しています。加えて、お手持ちのテレビと本機とを HDMI ケーブル 1 本で接続できるオーディオリターンチャンネル（ARC）＊2 や主要メーカー製テレビ/レコーダーとのリンク機能＊3、対応テレビ＊3 の電子番組表と本機のシネマ DSP とを連動させて番組内容にマッチした音声プログラムを自動選択する「おまかせサラウンド」にも対応し、お手持ちのテレビやレコーダーの機能を最大限に活かすことができます。

＊1：HDCP2.2 に対応した HDMI 端子は 1 入力/1 出力です。
＊2：オーディオリターンチャンネル（ARC）対応テレビが必要です。
＊3：HDMI によるリンク機能（HDMI コントロール）は、本機～対応テレビ（レコーダー）間を HDMI 接続した場合に実現するものです。対応テレビ機種などの詳細は当社製品サイトでご確認ください。
http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/connect/hdmi_cec/

4. ネットワーク再生

●Wi-Fi および Wireless Direct を内蔵

家庭内ネットワークへ無線接続できる Wi-Fi の内蔵により、ネットワーク上の音楽コンテンツの再生、専用アプリケーション「MusicCast CONTROLLER」(後述)でのリモート操作を実現しました。Apple デバイスのための AirPlay にも対応しています。さらに、ネットワーク環境のない部屋でスマートフォン/タブレットと本機とをダイレクトに無線接続し、端末内の音楽コンテンツ再生や「MusicCast CONTROLLER」での操作などが手軽に行える Wireless Direct*も内蔵しています。

*:Wireless Direct と Wi-Fi または有線 LAN 接続との同時使用はできません。Wi-Fi で接続できる距離は環境に依存します。

内蔵Wi-Fi機能の使用例
(家庭内ネットワークにワイヤレス接続)

●vTuner、radiko.jp 対応インターネットラジオ機能

世界中のインターネットラジオ局へ簡単にアクセスできる vTuner、日本国内の民放ラジオ局の放送番組をインターネット経由でストリーミング再生する radiko.jp*に対応したインターネットラジオ機能を装備しました。お気に入りのインターネットラジオ局を素早く呼び出せる vTuner ブックマーク&オートプレイに対応し、使いやすさも向上しています。

*:お住まいのエリア内の放送局が聴ける標準(無料)サービスのほか、全国の「radiko.jp プレミアム(エリアフリー聴取)」参加放送局が聴ける有料サービス「radiko.jp プレミアム」も選択できます。

※ネットワーク上の音楽コンテンツやインターネットラジオなどネットワーク経由の音楽ソースをお聴きになるためには、「MusicCast CONTROLLER」をインストールしたスマートフォン/タブレット、およびネットワーク環境が必要です。

●スマートフォン/タブレットでの各種操作を実現する新機能「MusicCast®」に対応

家庭内に設置した複数の MusicCast 対応音響機器(本機含む)の操作や、対応機器間での音楽コンテンツの共有などがひとつのアプリで行えるヤマハ独自の新機能「MusicCast」(ミュージックキャスト)に対応しています。専用アプリケーション「MusicCast CONTROLLER*」をお手持ちのスマートフォン/タブレットにインストールすれば、MusicCast 対応機器と本機との間で音楽コンテンツの配信/受信を簡単に行うことができます。

※対応製品については当社製品サイトでご確認ください。 http://jp.yamaha.com/products/technology/musiccast_j/

*:お手持ちのモバイル端末に、iOS 版は App Store から、Android 版は Google Play から無償ダウンロードしてご利用いただけます。

MusicCast CONTROLLER画面例

5. ユーティリティ機能

●シネマ DSP＜3D モード＞に YSP シリーズとして初めて対応

CINEMA DSP 3D DIGITAL

垂直ビーム専用アレイスピーカーを活用することで、音場に「高さ」方向のデータを加えて立体的なサラウンド空間を再現するヤマハ独自の音場創生技術＝シネマ DSP＜3D モード＞に YSP シリーズとして初めて対応しました。映画や音楽、ゲームなどに最適化した 10 種類の音場プログラムを搭載し、従来のサラウンドフォーマットを立体的な臨場感とともに楽しめることはもちろん、3D サラウンド再生時に組み合わせれば、より立体的で自然な音場の広がりが得られます。

●画面とセリフとの一体感が生まれるダイアログリフト機能

ダイアログリフト概念図

垂直ビーム専用アレイスピーカーを活用してセリフの位置（高さ）を初期値に対して 3 段階までリフトアップできるダイアログリフト機能を装備しています。テレビ画面の下側に置かれることの多いサウンドバーでありながら、画面の裏側にスピーカーが設置されている実際の映画館のような、映像とセリフとの一体感が生まれます。

●セリフやナレーションを聞き取りやすくするクリアボイス機能

音量を控えめにしているときや、テレビから少し離れた場所での視聴時など、セリフやナレーションが聞き取りにくいと感じる場合に有効なクリアボイス機能を装備しています。人の声と背景音とを判別し、人の声のみを強調することで、BGM や効果音に埋もれがちなセリフやナレーションを格段に聞き取りやすくします。

●音声の送信と受信に対応した *Bluetooth*®オーディオ機能

お手持ちの *Bluetooth*®対応スマートフォンやタブレット、携帯音楽プレーヤーなどの音声を本機でワイヤレス再生（受信）したり、本機の音声を *Bluetooth*®対応ヘッドホンやスピーカーなどで聴ける（送信）*Bluetooth*®オーディオ機能を内蔵。*Bluetooth*®受信については高音質の AAC フォーマット*に対応しています。

＊：iPhone や iPad など AAC フォーマット対応 *Bluetooth*®機器との無線接続時に高音質再生を実現します。

●本機の操作・設定がスマートフォン/タブレットで行える HOME THEATER CONTROLLER（WLAN）に対応

HOME THEATER CONTROLLER（WLAN）画面例

ヤマハ製ネットワーク対応製品専用アプリケーション「HOME THEATER CONTROLLER（WLAN）*」をインストールしたスマートフォン/タブレットなどを Wi-Fi または Wireless Direct 経由で本機と接続すれば、音量調整/入力選択/シネマ DSP 選択などの基本操作を便利なワイヤレス操作で実現します。本機の動作状態をアイコンでわかりやすく表示するほか、詳細設定でハイトチャンネルを含むビームの角度調整や各チャンネルの音量レベル調整、ターゲットモードのポジション調整なども行うことができます。なお、「HOME THEATER CONTROLLER（WLAN）」は「MusicCast CONTROLLER」（前述）との併用を前提に開発されており、それぞれのアプリ画面上のリンクボタンを使って便利にリンクできます。

＊：お手持ちのモバイル端末に、iOS 版は App Store から、Android 版は Google Play から無償ダウンロードしてご利用いただけます。

6. シアター鑑賞の雰囲気を大切にしたシンプルな外観デザイン

テレビ画面の直下に設置した際にもシアター鑑賞の邪魔にならないよう、正面から見たときに極力無表情となる外観デザインを優先して設計しました。動作状態などを表示する FL ディスプレイ部（無操作時には消灯）をスピーカー部と一体のパンチンググリルで覆うとともに、アプリや付属リモコンでの操作を前提に本体の操作ボタン類も本体上面に集約し、Wi-Fi アンテナも内蔵化しています。また、パンチンググリルの左右を上面まで回り込ませた造形が、垂直ビーム専用アレイスピーカーを備えた 3D サラウンド対応モデルであることを視覚的にアピールします。

7. オプション

●外部パワードサブウーファーの増設に便利なワイヤレスサブウーファーキット

外部サブウーファー出力端子を装備し、当社製 YST シリーズをはじめとするお手持ちのパワード（アンプ内蔵）サブウーファーの増設（有線による音声接続）に対応します。さらに別売のワイヤレスサブウーファーキット「SWK-W16」（オープン価格）をサブウーファー側に接続すれば、本機とのワイヤレスによる音声接続や電源連動を実現。本機とサブウーファーとを接続するケーブル類も不要になるため、本機やサブウーファーをより自由にレイアウトすることが可能です。

●YSP 専用壁掛け金具「SPM-K30*」による壁掛け設置にも対応

別売の YSP 専用壁掛け金具「SPM-K30」による壁掛け設置に対応しました。テレビとともに室内の壁面へ設置すれば、本機の薄型デザインを最大限に活かした、浮遊感のあるスタイリッシュなホームシアターシーンを演出できます。なお、「SPM-K30」は本機の発売に合わせて再発売するものです。

＊本体価格 5,000 円（税抜）

＜YSP-5600　主な仕様＞

実用最大出力（JEITA）		128W（88W アレイスピーカー+20W×2 ウーファー）
入力端子	HDMI	4 系統（1 系統が HDCP2.2 に対応）
	音声	4 系統（光デジタル 2、同軸デジタル 1、アナログ 1）
出力端子	HDMI	1 系統（HDCP2.2 に対応）
	音声	2 系統（サブウーファー出力：有線 1、Wireless＊1）
	その他端子	1 系統（システム接続）
スピーカー	型式	密閉型
	ユニット	2.8cm 高さ方向サウンドビーム用アレイスピーカー×12 4.0cm 水平方向サウンドビーム用アレイスピーカー×32 11cm ウーファー×2
ネットワーク	Ethernet 規格	100BASE-T・10BASE-T
	サポートフォーマット	WAV/AIFF/FLAC：192kHz まで、ALAC：96kHz まで、MP3/WMA/MPEG-4 AAC：48kHz まで
	その他	DLNA Ver.1.5 対応、AirPlay 対応、インターネットラジオ、radiko.jp
無線ネットワーク（Wi-Fi）	無線 LAN 規格	IEEE802.11b/g/n
	使用周波数帯域	2.4GHz
	WPS（Wi-Fi Protected Setup）	プッシュボタン式、PIN コード式
	対応セキュリティ	WEP、WPA2-PSK（AES）、Mixed Mode
モバイル機器の直接接続対応		Wireless Direct
Bluetooth	バージョン	Ver.2.1+EDR
	対応プロファイル	受信時：A2DP/AVRCP、送信時：A2DP
	対応コーデック	受信時：SBC/MPEG4 AAC、送信時：SBC
	無線出力	Bluetooth Class2
	コンテンツ保護	SCMS-T 方式（受信）
設置方法		自立設置、オプションの SPM-K30 を使った壁掛け設置
消費電力		45W
待機消費電力		0.3W（HDMI コントロールオフ、ネットワークスタンバイオフ時） 1.6W（HDMI コントロールオン、ネットワークスタンバイオン、Wi-Fi オン時）
外形寸法（幅×高さ×奥行）		1,100W×212H×93Dmm（スタンドなし）、1,100W×216H×122Dmm（スタンドあり）
質量		11.7kg
付属品		リモコン、単 4 乾電池 2 本、光ケーブル（1.5m）、電源コード（2m）、インテリビームマイク、簡易マイクスタンド、転倒防止スタンド（2 個）、簡易接続ガイド、MusicCast ガイド、取扱説明書

＊：ワイヤレスサブウーファーキット「SWK-W16」（別売）が必要です。

＜YSP-5600 主な機能＞

HDMI 関連	音声フォーマット	HD Audio／SD Audio／PCM（192kHz/24bit まで）
	映像フォーマット	最大 4K（50/60Hz、YCbCr 4:2:0）
	その他	HDMI CEC（リンク機能）、4K/3D 映像パススルー、オーディオリターンチャンネル（ARC）、オートリップシンク
対応可能フォーマット		Dolby Atmos／Dolby Surround／Dolby Digital／Dolby Digital EX／Dolby Digital Plus／Dolby TrueHD／DTS:X＊／Neural:X＊／DTS Digital Surround／DTS-ES／DTS Express／DTS-HD Master Audio／DTS-HD High Resolution Audio／DTS 96/24／DTS Neo:6／MPEG2 AAC
リスニングモード		3D サラウンド、サラウンド、ステレオ、ターゲット、マイサラウンド
シネマ DSP3D/シネマ DSP		音楽（ミュージックビデオ、コンサートホール、ジャズクラブ） 映画（SFX、アドベンチャー、スペクタクル） エンターテイメント（スポーツ、バラエティー、ドラマ、ゲーム）
その他の機能		MusicCast、ダイアログリフト、クリアボイス、ミュージックエンハンサー、日本語対応 OSD（オンスクリーン・ディスプレイ）機能、ECO モード、オートパワースタンバイ
ビーム調整モード		自動設定「インテリビーム」、詳細設定

＊：ファームウェア更新により対応予定。

※文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

ヤマハ　デジタル・サウンド・プロジェクター『YSP-5600』

オープン価格

※YSP-5600 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。
http://jp.yamaha.com/news_release/

【製品情報】

ヤマハ　デジタル・サウンド・プロジェクター　『YSP-5600』
http://jp.yamaha.com/products/audio-visual/hometheater-systems/digital-sound-projector/ysp-5600_black__j/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部　　宣伝・ブランドマネジメントグループ

窪井、千葉

〒108-8568　東京都港区高輪 2-17-11

TEL　０３－５４８８－６６０５

FAX　０３－５４８８－５０６３

ウェブサイト　http://jp.yamaha.com/news_release/
（取材申し込みや広報資料請求が可能です。）

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン　　カスタマーサポート部

お客様コミュニケーションセンター

オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650　静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL　０５７０－０１１－８０８（ナビダイヤル：全国どこからでも市内通話料金）
TEL　０５３－４６０－３４０９（上記番号でつながらない場合）